

第56期 中間株主通信

2017年4月1日～2017年9月30日



世界初『自動包あん機』 完成の瞬間 (1961年12月)

当社創業者 林虎彦が起動スイッチを入れると、餡を包んだ大福が次々と飛び出してきた。長年の研究が実を結び、世界で初めての自動包あん機『R-3型』の開発に成功した瞬間である。この試作機を改良し、1963年に『N101型』が完成すると共にレオン自動機を設立。この写真は、独学で流動学(レオロジー)を究めた成果を取めた1枚であり、レオン自動機の発展の原点と言える。

存在理由のある
企業たらん

RHEON[®]

レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.

証券コード 6272

株主の皆様には、
ますますご清栄のことと
お慶び申し上げます。



第56期第2四半期連結累計期間(2017年4月1日から2017年9月30日)における売上高は14,067百万円(前年同期比8.3%増)、営業利益は1,971百万円(同4.8%増)、経常利益は2,036百万円(同6.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,386百万円(同10.3%増)となりました。

わが国経済は緩やかな回復基調が続く中、地政学リスクや海外政治情勢の不確実性の高まりなど、先行きに不透明感もあります。そのような環境の中、当期も重点戦略として **①現場力の強化** **②グローバル活動体制の整備** **③エンジニアリング事業の拡大** を掲げてまいりました。食品生産業界では、「人手不足」「商品のバラエティー化」「安全・衛生管理」などさまざまな問題を抱えており、少しでもお役に立てるように日々精進しております。

当社の社是は、「存在理由のある企業たらん」であり、全社員がこの社是の思いを共有し、環境・社会・コーポレートガバナンスについてこれまで以上に強く意識しながら、業績の向上、企業体質のさらなる改善を実現してまいります。

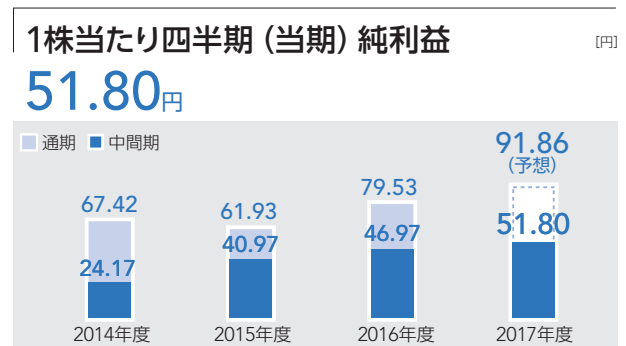
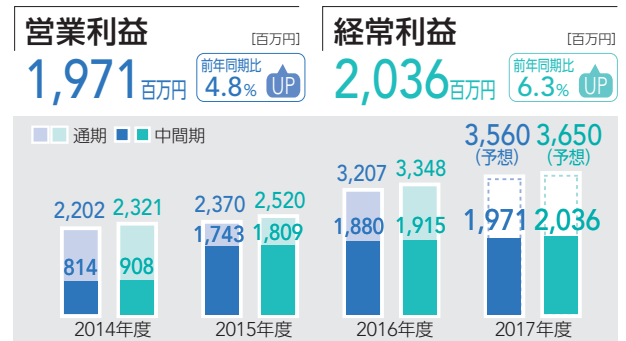
なお、当期の中間配当につきましては、1株当たり14円で実施させていただきます。ここに重ねてご報告申し上げます。

株主の皆様には、末永く当社グループをご支援いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

2017年12月

代表取締役社長 田代 康憲

財務ハイライト



セグメント解説

食品加工機械製造販売事業

国内・アジア・米国市場での機械販売が好調に推移しました。

国内市場では、食品生産業界における「人手不足の改善」や「生産商品の品質アップまたはバラエティー化」の要望により、前年同期同様、生産機械の販売が堅調に推移しました。主力の火星（包あん機）シリーズや大型自動化生産ラインの販売が堅調だけでなく、リテールベーカリー（製造販売する小売店）向けのパン用小型秤量分割機『EZデバイダー』の販売も順調に伸びてきております。

アジア市場においては、中華菓子、月餅、中華まん、ミニパン等を生産する火星シリーズやクッキー、パン等を生産する自動化ラインの販売が好調で順調に売上を伸ばしました。また、**米国市場**でも、中華まん、小籠包、ピザポケット、クッキー等を生産する火星シリーズの販売が好調で売上を伸ばしました。



食品製造販売事業

米国市場でのパンの販売が増加しました。

米国の子会社であるオレンジベーカリーは、新規顧客および既存顧客へのフィリング入りパイ製品の販売が好調で売上が増加しました。一方、国内の子会社である（有）ホシノ天然酵母パン種は、今年1月より新工場にて生産を開始しましたが、九州の大型台風の影響を受け、伸び悩みました。



セグメント別売上高の推移

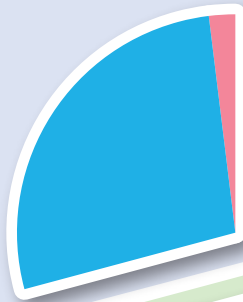
食品製造販売事業

4,065百万円

前年同期比109.3% 構成比28.9%

■ 日本 ▶ 構成比 1.8%
売上高 248百万円
セグメント利益 48百万円

■ 北米・南米 ▶ 構成比 27.1%
売上高 3,816百万円
セグメント利益 246百万円



食品加工機械製造販売事業

10,002百万円

前年同期比107.9% 構成比71.1%

■ 日本 ▶ 構成比 41.0%
売上高 5,769百万円
セグメント利益 1,802百万円

■ 北米・南米 ▶ 構成比 7.5%
売上高 1,058百万円
セグメント利益 76百万円

■ ヨーロッパ ▶ 構成比 10.9%
売上高 1,525百万円
セグメント利益 135百万円

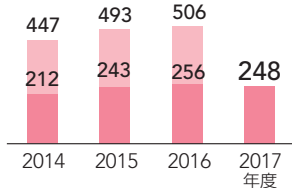
■ アジア ▶ 構成比 11.7%
売上高 1,649百万円
セグメント利益 577百万円



日本

[百万円]

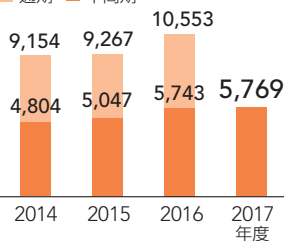
■ 通期 ■ 中間期



日本

[百万円]

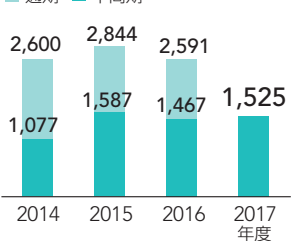
■ 通期 ■ 中間期



ヨーロッパ

[百万円]

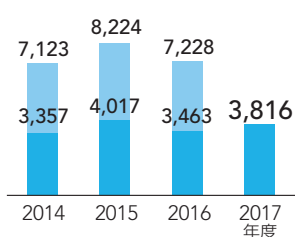
■ 通期 ■ 中間期



北米・南米

[百万円]

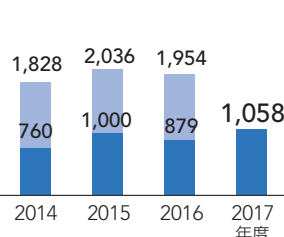
■ 通期 ■ 中間期



北米・南米

[百万円]

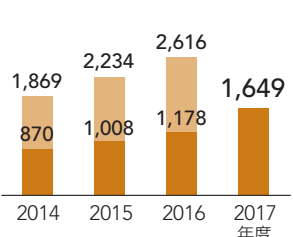
■ 通期 ■ 中間期



アジア

[百万円]

■ 通期 ■ 中間期



パンづくりの効率化に貢献 『EZデバイダー』が 日食優秀食品 機械・資材・素材賞を受賞

9月8日、《第20回 日食優秀食品 機械・資材・素材賞》(主催:日本食糧新聞社)の贈呈式が執り行われ、当社のパン用小型秤量分割機『EZデバイダー』が機械部門で表彰を受けました。ストレスフリー®システムを小型機に搭載し、ベーカリー業界の業務効率化に貢献した技術が認められ、今回の受賞となりました。



パン用小型秤量分割機
『EZデバイダー』

ストレスフリー®システムとは？

パン生地成形において従来必要とされた工程や化学添加物等を不要とする当社の独自技術です。

『EZデバイダー』は私たちがつくりました！



(左)藤本 裕樹 / (右)中山 淳雄

★ 開発設計部 中山 淳雄 (機械設計担当)

リテールベーカリー経営者にとってパン生地の計量・分割という作業は製パン工程の中で、最も手間がかかり、重労働です。また、技術を備えた人材の確保も困難であり、そういった悩みを解決するべく、本機を開発しました。今後のベーカリー業界のさらなる活性化に役立って欲しいと願っています。

★ 開発設計部 藤本 裕樹 (電気設計担当)

本機開発では満足するまで何度も改良を重ね、中でも当社が長年培ってきたストレスフリー®システム搭載の機械を「小型化」という点でとても苦労し、完成したときにはこの上ない喜びを感じました。これからも妥協をせずに新たな機械開発に取り組んでいきます。



(左)桑島 ゆみ / (右)白井 宙絵

★ 技術サービス部 桑島 ゆみ

機械開発では、実際に私たちがさまざまな種類のパン生地を使ってテストしています。パンの作り手としてだけでなく、一消費者として、食の安全安心を大切に、世界の人たちが笑顔になってくれるためにはどうしたらいいかを考えながらテストに取り組んでいます。

★ 技術サービス部 白井 宙絵

これまでパンづくりをする中で学んできた経験を生かし、本機の開発では何度もテストを重ね、重量や焼きあがった後のパンの品質、機械の使い勝手等、問題があれば開発設計部へ意見しました。これからも機械をご使用になるお客様と同じ視点でテストを行い、機械開発に反映していきます。



会社情報/株式情報 (2017年9月30日現在)

会社概要

商号 レオン自動機株式会社
RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.
本社 栃木県宇都宮市野沢町2番地3
設立 1963(昭和38)年3月15日
資本金 7,351,750,000円
従業員 585名

役員

代表取締役社長	田代康憲
常務取締役兼上席執行役員	片山芳夫
常務取締役兼上席執行役員	中尾明功
取締役兼執行役員	小林幹央
取締役兼執行役員	小野口和良
取締役兼執行役員	金子保
取締役	根津正人
取締役	平原興
常勤監査役	堀田昭次
監査役	平林亮子
監査役	横山薫

(注) 1. 取締役根津正人および取締役平原興は、社外取締役であります。
2. 監査役平林亮子および監査役横山薫は、社外監査役であります。
3. 取締役根津正人、取締役平原興および監査役平林亮子、監査役横山薫は、東京証券取引所の定める独立役員であります。

事業所

上河内工場	宇都宮市中里町715番地1
東京営業所	港区東麻布1丁目12番5号
札幌出張所	札幌市白石区南郷通20丁目北1番37号
仙台出張所	仙台市泉区八乙女3丁目12番地の1
名古屋営業所	名古屋市名東区社台3丁目32番1号
大阪営業所	吹田市垂水町3丁目25番11号
岡山営業所	岡山市北区上中野2丁目12番18号
福岡営業所	福岡市博多区東那珂1丁目13番15号
上海駐在員事務所	中華人民共和国上海市長寧区虹橋路1438号 古北国際財富中心2期5階 503-30室

関連会社

レオンUSA	2 Doppler, Irvine, CA 92618, U.S.A.
レオンヨーロッパ	Tiefenbroicher Weg 30,40472 Düsseldorf Germany
レオンアジア	台北市内湖區新湖二路180號3樓 台湾
株式会社レオンアルミ	栃木県下野市下古山2963番地
オレンジベーカーリー	17751 Cowan Avenue, Irvine, CA 92614, U.S.A.
有限会社ホシノ 天然酵母パン種	東京都町田市小野路町2278番地3

レオン自動機株式会社

RHEON AUTOMATIC MACHINERY CO., LTD.
〒320-0071 栃木県宇都宮市野沢町2番地3
TEL.028-665-1111
<http://www.rheon.com/>

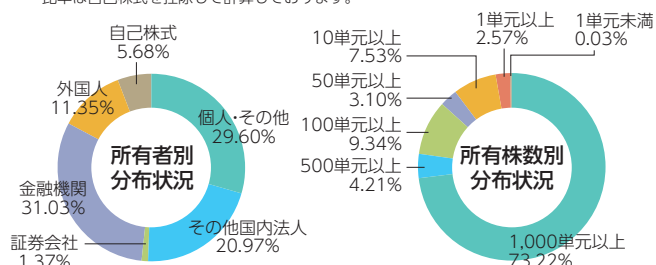
株式の状況

発行可能株式総数 42,800,000株
発行済株式総数 28,392,000株
株主数 5,050名

大株主

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
公益財団法人レオロジー記念財団	3,030	11.3
ラム商事有限会社	1,703	6.4
レオン自動機取引先持株会	1,694	6.3
株式会社社利銀行	1,260	4.7
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,175	4.4
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,131	4.2
レオン自動機従業員持株会	901	3.4
株式会社栃木銀行	680	2.5
双葉企画有限会社	538	2.0
株式会社みずほ銀行	500	1.9

※ 自己株式1,613,108株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主確定日	3月31日
中間配当金受領株主確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先 ^(注)	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 Tel. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う(ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)

(注) 株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関の事務拠点の移転に伴い、2017年8月14日付にて上記のとおり変更しております。

【お知らせ】

- ご注意
(1) 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
(2) 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてお取次ぎいたします。
(3) 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
- 配当金計算書について
配当金の口座振込をご指定の方と同様に、「配当金領収証」により配当金をお受取になれる株主様宛にも「配当金計算書」を同封いたしております。配当金をお受取になった後の配当金額のご確認や確定申告の資料としてご利用いただけます。

